

 昭和46年開校 平成25年CS指定	野火止小だより 学校地域教育目標 考え学ぶ子 仲よくする子 たくまい子 地域を愛する子 野火止小は保護者や地域と共にあるコミュニティ・スクールです	めざす学校像 -全ての児童が確実に伸びる学校- 2月号 令和7年1月31日 新座市立野火止小学校 児童数 561 名・学級数 21 学級 住所 新座市野火止 4-9-1 TEL 048-477-1211	2月の生活目標 健康な 体をつくろう ・適切な運動 ・栄養のある食生活 ・十分な睡眠、休養
--	---	---	---

如月 「単元内自由進度学習」を通して自立した学習者を育む 校長 丹代 円

今月は、2学期から野火止小学校で始められた新しい学び方、「単元内自由進度学習」について紹介します。



この写真は、1月に行われた3年生の理科の学習です。自分が集中できる場所

それぞれが学んでいるため、これまでのように黒板の方を向いてみんなが教師の話を聞いているわけではないことが分かります。これまでの授業では、教師がその時間の課題を伝え、自分で解決する時間やみんなで話す時間を調整しながら授業が進められていました。単元内自由進度学習では、児童が学習計画を立て、その時間のめあてを決めて学習を進め自分の学びやすい環境を選びながら自分で学習を進めています。学習の最後にはしっかり振り返りを行い、最初に決めた計画を修正して次の時間の計画を立て直していくこの「単元内自由進度学習」に、今年の野火止小学校は学校全体で取り組んでいます。もちろんすべてを児童に丸投げしているわけではありません。単元の導入では、この単元で学ぶことや発展的な課題。学習方法や評価などをすべて児童に説明し、その中から児童が自分で計画をしていくのです。

今、日本を取り巻く環境は大きく変化しており、児童が大人になる時代はグローバル化がさらに進み、AIなどの技術革新が進む中で、世の中はますます多様化し、こ

れまで求められていた「決められたことを同じようにできる力」ではなく、様々な情報から必要なことを選び、新たな価値を作り出していく力が求められています。ですので、野火止小学校の児童には、既にある知識を伝えられるだけの学習ではなく、自分で学び探究していく学習に取り組んでもらいたいと考えています。



こちらは4年生の算数です。教科書やプリントだけでなく、具体物や掲示物、動画など様々な

学習材から児童が自分で学べるように教師は環境づくりに力を入れて取り組んでいます。

実際に取り組んだ児童は、自分のペースで学習できる楽しさを味わった喜びを感じて書いている児童もたくさんいましたし、教師に教えてもらいたい授業がよいと感想をもった児童もいます。いつもの授業がよいと思ってもらえるのは、教師冥利に尽きますが、それでも児童には自分で決める力、自分で作り出す力を伸ばしてほしいと考えます。

この、単元内自由進度学習を通してのびっ子が主体的・意欲的になり、「学びを楽しむ姿」「自らやり遂げる力」を伸ばしてくれること。自分も周りも尊重しながら学び合い、支え合い、一人ひとりが自らの力を発揮して、豊かに生きていくことをねがっています。